

小国公立病院が担う役割について

平成30年12月 小国町外一ヶ町公立病院組合 小国公立病院

1 現状と課題

【自施設の現状と課題】

○基本理念

1. 地域中核医療機関として、医療保健福祉の増進及び連携に努めます。
1. 患者様の人権を尊重し、患者様の立場に立った医療に努めます。
1. 職員は、医療人として自覚をもち、常に質の高い医療サービスを提供します。
1. 地域住民の皆様信頼される病院を目指します。

○小国公立病院の診療実績

・届出入院基本料(急性期一般入院料7)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (4～10月)
一日平均入院患者数(人)	43.2	48.1	49.3	52.1
一日平均外来患者数(人)	202.0	193.2	193.9	194.4
病床利用率(%)	57.5	64.1	65.7	69.5
平均在院日数(日)	17.3	18.4	18.3	15.3

1 現状と課題

【自施設の現状と課題】

○小国公立病院の職員数

平成30年10月31日現在

医師	8名	管理栄養士	1名
看護師	41名(3名)	理学療法士	3名
准看護師	9名(1名)	作業療法士	1名
薬剤師	1名	事務員	10名(3名)
診療放射線技師	2名	社会福祉士	2名
臨床検査技師	3名	その他	10名
()内は、臨時職員			91名

別に、おぐに老人保健施設 29名(臨時職員含む)

別に、おぐに訪問看護ステーション 3名(臨時職員含む)

1 現状と課題

○地理的な特徴

○慢性的な人的資源の不足

○人口減少と経営の健全化

○地理的な特徴

県境と外輪山

誤解

○慢性的な人的資源の不足

- 通勤困難では無いのだが
- 地元出身の医療従事者
- 外国人看護師

○人口減少と経営の健全化

- 基準看護13対1から10対1
- 地域包括ケア病床の導入
- 訪問診療・往診・看取り
- 地域在宅医療サポートセンター

2 今後の方針

【地域において今後担うべき役割】

- 1, 政策医療(5疾患、5事業)
- 2, 在宅医療・地域包括ケアの充実

1，政策医療（5疾患、5事業）

5疾患

癌；検診・ドックの充実 早期発見に努力
熊本市内中核病院との連携

脳卒中・急性心筋梗塞；阿蘇医療センター・
市内中核病院との連携

糖尿病；専門医の確保・DM熊友パス

精神疾患；現在の週1回の外来診療の継続
こころの医療センターとの連携

5事業

救急医療；24時間体制の維持

災害医療；災害対策委員会中心に訓練の充実

へき地医療；訪問診療・往診の拡大

病院・診療所/医療・介護等地域連携の強化

周産期医療；阿蘇温泉病院・熊大との連携

小児医療；二次救急の維持

2, 在宅医療・地域包括ケアの充実

- 訪問看護ステーションの充実
- 地域在宅医療サポートセンターの設立
- 小国郷医療福祉あんしんネットワーク

3 具体的な計画

(1) 今後提供する医療機能に関する事項

【①4機能ごとの病床のあり方 その1】

単位：床

病床機能	2017年(平成29年)	2023年(平成35年)	2025年(平成37年)
高度急性期	0	0	0
急性期	75	75	75
回復期	0	0	0
慢性期	0	0	0
その他	0	0	0
合 計	75	75	75

3 具体的な計画

(1) 今後提供する医療機能に関する事項

【①4機能ごとの病床のあり方 その2】

- ・地域包括ケア病床
- ・急性期病棟

3 具体的な計画

(1) 今後提供する医療機能に関する事項

【②診療科の見直し】

	現時点 (平成30年11月時点)	2025年	理由・方策
維持	総合診療科・外科 循環器科・小児科 非常勤科(8診療科)	維持	地域唯一の病院 拠点病院からの医師派遣が必要
新設		維持	
廃止	予定なし	予定なし	
変更・統合	予定なし	予定なし	

3 具体的な計画 (2)数値目標

	現時点(2018年10月時点)	2025年
①病床稼働率	69.5%	75%
②紹介率	16.59%	20%
③逆紹介率	31.48%	35%

3 具体的な計画

(3) 数値目標の達成に向けた取組みと課題

【取組みと課題】

▪ 連携の強化

- 小国郷医療福祉あんしんネットワークを通じて、近隣医療機関・行政・福祉施設等とのさらなる連携強化に努める。
- 熊本メディカルネットワーク・DM熊友パスをツールとして活用し連携の強化に努める。

▪ 在宅医療

- 平成30年4月から訪問看護ステーションを拡充
- 平成30年8月から訪問診療に積極的取り組み開始
- 地域在宅医療サポートセンターの新設(在宅での看取りも検討)

4 その他特記事項

▪ 人的資源の確保

- 民間の職員採用支援会社と契約
- 外国人看護師の採用
- ホームページの見直し
- 熊本県・熊大・基幹病院との協力体制

▪ 人口減少に応じた病院の体制の改革

- 適切な病棟・病床数の再検討
- 外来診療体制の見直しも必要か